



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長
四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 橋本 諭
(氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,619	17.4	1,328	22.0	1,819	30.2	1,170	22.8
23年3月期第3四半期	13,302	68.1	1,088	—	1,397	—	953	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 528百万円 (△35.2%) 23年3月期第3四半期 815百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	44.79	—
23年3月期第3四半期	36.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	33,501	22,366	66.5
23年3月期	32,390	22,103	68.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 22,287百万円 23年3月期 22,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	12.3	1,700	9.9	2,250	14.7	550	△62.6	21.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	28,998,691 株	23年3月期	28,998,691 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,875,155 株	23年3月期	2,875,165 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	26,123,539 株	23年3月期3Q	26,123,554 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(以下「当第3四半期」という。)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直しているものの、欧州の財政金融危機の顕在化・中国やインドにおける金融引締めによる経済鈍化など海外での景気の不安材料が増し、国内での、円高の長期化・電力供給問題の長期化等、景気の先行きに対する不透明な状況が続きました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第3四半期の売上高は主力の鍛造事業をはじめ各事業ともに堅調に推移し、156億19百万円と前年同四半期比23億17百万円(17.4%)の増収、経常利益は18億19百万円と前年同四半期比4億21百万円(30.2%)の増加、四半期純利益は特別損益で投資有価証券売却益を計上し前年同四半期比2億16百万円(22.8%)増加の11億70百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、主要顧客である自動車産業においては、東日本大震災やタイの洪水等により一部生産の停滞が見られましたが、海外需要の拡大を受け総じて堅調に推移しました。また、建設機械産業においては、これまで著しい進展が見られた中国市場での政策的調整により成長スピードは減退しましたが、その他諸国での経済成長に伴う需要拡大等により引続き堅調な状況が続きました。この結果、売上高は、前年同四半期に比べ16億65百万円増加の123億47百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が基調にありますが、震災を機に一部に復興需要の動きも見られ、売上高は、前年同四半期に比べ4億91百万円増加の13億99百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、国内外における得意先の自動車生産が比較的堅調であったことと受注活動の強化により、売上高は、前年同四半期に比べ1億49百万円増加の17億63百万円となりました。

不動産事業の売上高は、前年同四半期に比べ10百万円増加の1億8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9.9%増加し、194億95百万円となりました。これは、現金及び預金が12億42百万円増加、受取手形及び売掛金が8億93百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4.4%減少し、140億5百万円となりました。これは、有形固定資産が2億95百万円減少、投資その他の資産が3億46百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ3.4%増加し、335億1百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14.1%増加し、78億95百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が9億98百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3.7%減少し、32億40百万円となりました。これは、長期借入金が1億87百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.2%増加し、223億66百万円となりました。これは、利益剰余金が9億8百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より12億42百万円増加し、98億88百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、19億33百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益19億55百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、91百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、4億47百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高は、当社グループの主要事業である鍛造事業が、主要顧客である自動車産業の東日本大震災後の持ち直しにより、当初の受注見込みを上回る見通しであり、また、建設機械産業は中国市場での調整が見られるものの全般的には堅調に推移していることより、平成23年7月7日に公表しました売上高を修正いたします。タイの主要子会社サイアム・メタル・テクノロジー社の洪水の影響は、通期では軽微であり、本日開示の予想に折り込み済みです。

営業利益・経常利益は、売上高が当初予想を上回ったこと・原価低減等を積極的に推し進めたことなどにより、予想を上回る見通しです。当期純利益は、本日開示しました「特別損失の計上に関するお知らせ」・「特別利益の計上ならびに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」に記載しましたとおり、平成24年3月期決算に、貸倒引当金を計上すること等から、平成23年7月7日に公表しました予想を下回る見込みです。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,646,121	9,888,623
受取手形及び売掛金	4,303,860	5,196,907
有価証券	428,640	203,775
製品	1,859,618	1,772,955
半製品	135,408	89,789
仕掛品	798,379	938,617
原材料及び貯蔵品	634,919	499,108
その他	938,384	910,580
貸倒引当金	△3,624	△4,554
流動資産合計	17,741,708	19,495,804
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,435,720	4,418,552
その他(純額)	5,121,365	4,842,856
有形固定資産合計	9,557,085	9,261,409
無形固定資産		
	19,148	19,037
投資その他の資産		
投資有価証券	2,743,658	2,252,852
その他	3,375,532	3,519,445
貸倒引当金	△1,047,007	△1,046,811
投資その他の資産合計	5,072,183	4,725,486
固定資産合計	14,648,417	14,005,933
資産合計	32,390,125	33,501,737

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,803,504	5,801,880
短期借入金	1,202,022	1,209,257
未払法人税等	460,960	433,904
賞与引当金	99,478	55,410
その他	354,642	394,576
流動負債合計	6,920,608	7,895,029
固定負債		
長期借入金	2,430,637	2,243,538
退職給付引当金	262,115	321,966
役員退職慰労引当金	565,072	578,684
その他	108,188	96,359
固定負債合計	3,366,013	3,240,549
負債合計	10,286,622	11,135,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,895	6,872,872
利益剰余金	10,628,271	11,537,106
自己株式	△1,846,971	△1,846,946
株主資本合計	22,910,918	23,819,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227,213	△80,701
為替換算調整勘定	△1,116,075	△1,451,550
その他の包括利益累計額合計	△888,861	△1,532,252
少数株主持分	81,446	78,655
純資産合計	22,103,503	22,366,157
負債純資産合計	32,390,125	33,501,737

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	13,302,762	15,619,882
売上原価	11,428,365	13,512,752
売上総利益	1,874,396	2,107,129
販売費及び一般管理費		
運賃	230,293	245,545
その他	555,867	533,484
販売費及び一般管理費合計	786,160	779,030
営業利益	1,088,236	1,328,099
営業外収益		
受取利息	11,440	24,551
受取配当金	65,233	134,583
作業くず売却益	276,302	357,229
その他	93,695	93,808
営業外収益合計	446,672	610,173
営業外費用		
支払利息	59,643	42,228
退職給付費用	52,093	52,093
金型廃棄損	12,216	12,955
その他	13,221	11,393
営業外費用合計	137,175	118,671
経常利益	1,397,732	1,819,601
特別利益		
投資有価証券売却益	—	198,850
受取保険金	23,071	6,878
特別利益合計	23,071	205,728
特別損失		
固定資産処分損	91,816	64,502
保険解約損	—	5,810
特別損失合計	91,816	70,312
税金等調整前四半期純利益	1,328,987	1,955,017
法人税、住民税及び事業税	362,792	772,861
法人税等調整額	3,260	3,084
法人税等合計	366,052	775,945
少数株主損益調整前四半期純利益	962,935	1,179,071
少数株主利益	9,837	9,001
四半期純利益	953,098	1,170,070

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主利益	9,837	9,001
少数株主損益調整前四半期純利益	962,935	1,179,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,561	△307,915
為替換算調整勘定	△22,399	△342,284
その他の包括利益合計	△146,961	△650,199
四半期包括利益	815,973	528,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	806,486	526,679
少数株主に係る四半期包括利益	9,487	2,192

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,328,987	1,955,017
減価償却費	729,525	633,243
負ののれん償却額	△21,381	△14,254
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,130	733
受取利息及び受取配当金	△76,673	△159,135
支払利息	59,643	42,228
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36,558	△44,068
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	37,337	59,851
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24,449	13,612
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△198,850
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,265,196	△964,088
有形固定資産処分損益 (△は益)	91,816	64,502
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△309,309	44,653
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,673,900	1,080,765
その他	96,534	95,063
小計	2,335,205	2,609,275
利息及び配当金の受取額	76,673	159,135
利息の支払額	△59,643	△42,228
法人税等の支払額	△183,101	△793,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,169,134	1,933,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△203,597	△203,775
有価証券の売却による収入	203,461	428,640
有形固定資産の取得による支出	△359,191	△553,386
投資有価証券の取得による支出	—	△50,000
投資有価証券の売却による収入	—	233,500
その他	13,601	53,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△345,725	△91,975
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△155,179	△179,863
配当金の支払額	△78,370	△261,235
少数株主への配当金の支払額	△3,307	△4,984
自己株式の取得による支出	△47	△19
自己株式の売却による収入	12	21
その他	△1,471	△1,471
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238,364	△447,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,081	△151,116
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,577,963	1,242,501
現金及び現金同等物の期首残高	6,452,246	8,646,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,030,209	9,888,623

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	10,682,127	908,204	1,614,796	97,633	13,302,762
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,682,127	908,204	1,614,796	97,633	13,302,762
セグメント利益	1,060,595	13,473	241,845	43,227	1,359,143

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,359,143
全社費用 (注)	△ 270,907
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,088,236

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	12,347,639	1,399,972	1,763,843	108,426	15,619,882
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,347,639	1,399,972	1,763,843	108,426	15,619,882
セグメント利益	1,142,634	129,946	252,551	51,674	1,576,805

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,576,805
全社費用 (注)	△ 248,705
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,328,099

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。